## 一人歩きを始めたなごや看護学会

なごや看護学会設立から2年となります。私は、学会設立の構想段階から関わらせていただき、設立後は理事および総務委員会委員長を拝命しています。総務委員会の主な役割は、学会の運営に関する企画・調整・連絡・事務処理や会員管理、会計業務、学会 Web ページ管理などです。また、第2回学術集会の企画委員として学術集会の準備や当日の運営に従事いたしました。このような立場から、本学会のこの1年間の状況をご報告いたします。

まず、現在の会員数は正会員 156 名と賛助会員 1 施設です。2018 年度末から正会員が 31 名増えました。

2019年度の大きな事業は、第2期(2020年4月~2022年3月)の評議員および理事・監事の選挙でした。本学会として初めての選挙でしたが、選挙管理委員を選出し、選挙公示、被選挙人名簿の作成、投票、開票などを滞りなく実施することができました。選出された評議員20名、理事10名、監事2名は、2019年度総会で承認されました。

また,第2回学術集会は小黒智恵子学術集会長(名古屋市立大学病院看護部長)により,2019年11月30日(土)に名古屋市立大学病院で開催されました。基調講演,特別講演,一般演題(研究報告4題,実践報告4題)を通して,医療を取り巻く社会が大きく変わる中での看護職の役割を考える一日となりました。参加者は会員・非会員あわせて97名でした。

そして、2020年3月になごや看護学会誌第2巻第2号が発行されました。資料1件、実践・活動報告8件が掲載されています。研究論文がないのは残念ですが、病院や大学における皆様の活動を知ることは、会員相互の交流や看護実践・看護研究の向上につながると思います。

なごや看護学会は一人歩きを始めたところです。学術集会の開催や学会誌の発行に加えて、他機関とも協働しながら皆様に役立つ活動や情報発信をしていきたいと考えています。今後とも、皆様のご支援、ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

2020年2月吉日

明 石 惠 子 なごや看護学会 理事

(名古屋市立大学大学院看護学研究科)



第2回学術集会懇親会